



ICTを活用した授業に取り組んでいます！

本年度から、本校にもタブレットが児童一人に一台割り当てられ、1学期から職員の研修を通して、効果的なタブレットの活用法について研究しています。最近は、学年の発達段階に応じて、授業での活用を始めています。そこで、今回は、上学年の子どもたちが実際に授業でタブレットを活用した例を紹介します。

① 6年生 国語科 物語文「やまなし」

場面の移り変わりを教科書の叙述をもとに、タブレットのロイロノートを使って絵で表現し発表しました。ノートに表現するより、色付けや修正が簡単にできます。そして、友だちの絵をすぐにみんなで見合うことができました。また、毎時間の絵をつないでいくことで、場面の移り変わりや自分の考えの変化が視覚的にも分かりやすくなります。



② 5年生 音楽科 「日本の民謡」

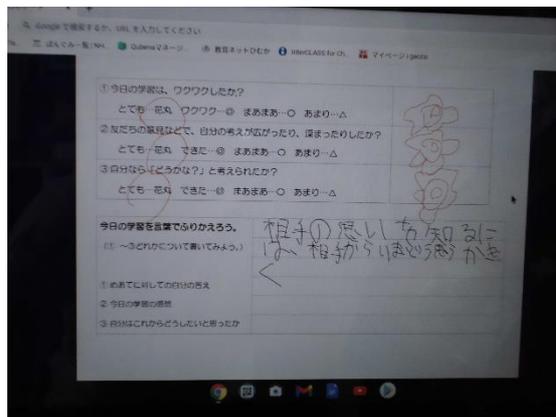
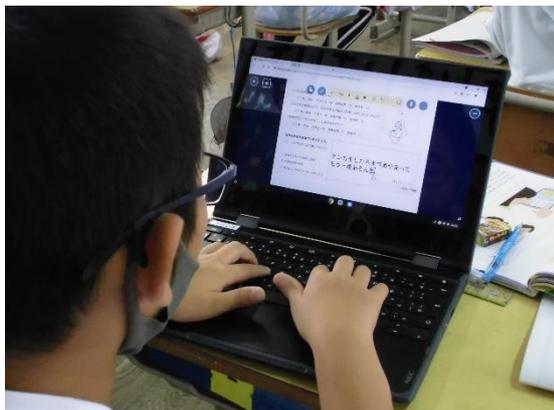
日本の民謡について調べる学習でタブレットを活用しました。日本中の民謡を聞くことができるNHKのサイトを使いながら歌を聴いたり、歌のできた背景を調べたりしました。また、宮崎県の民謡についても調べ、一人一人が自分の端末で聴くことができました。



③ 4年生 道徳科

道徳の時間の終末に、タブレットを活用して感想を書き紹介し合いました。みんなの感想を簡単に見ることができ、様々な感想があることに気付くことができます。友だちの考えを聞いて、より自分の考えを深めるのにとっても効果的です。

【裏面へ続く→】



運動会の赤白が決定しました！

9月24日（金）に運動場で結団式を行いました。はじめに、今年のスローガンの発表がありました。今年のスローガンは、「みんなの心を一つにして金メダルをつかみとれ」に決まりました。

次に、各団の団長・副団長のあいさつと赤白の色決めがありました。

その結果、赤団の団長が大本太智さん、副団長が北條敦也さん、白団の団長が高橋弘郁さん、副団長が北條智久さんに決まりました。赤団も白団もみんな協力して、全力尽くしてがんばってほしいと思います。



寄贈していただきました！

先日、2つの物を寄贈していただきました。1つ目は、延岡労働金庫様より「反射マスコットのキーホルダー」を児童全員にいただきました。これから日暮れが早くなりますので、交通安全に役立ちます。2つ



目は、宮崎県遊技業協同組合から手指消毒液12本をいただきました。こちらは、コロナウイルス感染予防に役立ちます。心温まる寄贈、本当にありがとうございました。

【文責：鈴木 泰昌】